

(訂正版)  
R4.7.1

令和4年度 ふくしまの未来をひらく読書のカプロジェクト

# 読書活動支援者育成事業

## 会津地区研修会

【研修対象者】

読書ボランティア

図書館支援ボランティア

教員（幼稚園・こども園・小中学校）

読書活動や学校図書館の支援に

関心のある方

定員

60名

日時 令和4年8月5日(金)

13:20～16:15（受付12:50～13:20）

場所 会津若松市文化センター施設内

（展示室兼会議室）



参加費

無料

申込期間 令和4年6月24日(金)～7月21日(木) ※先着順  
～申込方法は裏面をご覧ください～

お問い合わせは、会津教育事務所総務社会教育課へ（0242-29-5488）

### 【日程】

12:50 13:20 13:30

13:50 14:00



14:50 15:05



16:00 16:15

受付	開会	【趣旨説明】 石原 信太郎	休憩	【講話・実演】 石井 修一 氏	休憩	【講話・演習】 鶴見 美佐子 氏	閉会
----	----	------------------	----	--------------------	----	---------------------	----

### 【講師】

講義「趣旨説明」 会津教育事務所 社会教育主事 石原 信太郎

福島県教職員アンケート「震災後10年目を迎えて」の集計結果及び震災語り部支援養成について

講話・実演「絵本のある心豊かな生活」～知る・考える・伝える～

講師 田村市絵本専門店「石川屋」代表 石井 修一 氏

<講話> 読書の現状・なぜ絵本なのか・絵本の選び方・絵本のもたらす影響について

<実演> 絵本の読み聞かせの技法について

講話・演習「2011(平成23年)3.11 東日本大震災を忘れない」

～震災に関わる本の読み聞かせ～

講師 ばんげ読み聞かせの会 鶴見 美佐子 氏

<講話> 「震災」をテーマに会津坂下町に避難された方へ絵本の読み聞かせボランティアの経験をいかして  
伝えたいことや震災語り部支援について

<演習> 震災語り部として読み聞かせの技法について

新型コロナウイルス感染防止対策に御協力ください。なお、感染拡大状況により研修日程等  
が変更になる場合は、7月28日(木)までに判断し、会津教育事務所HPに掲載いたします。

主催：福島県教育庁会津教育事務所



読書活動支援者育成事業  
会津地区研修会

会 場 会津若松市文化センター

- ・会津若松市文化センターの表示に従って御来場ください。
- ・節車に御協力をお願いします。
- ・駐車場については鶴ヶ城体育館東側をお使いください。変更があった場合はご連絡いたします。



申込方法

【申込期間 令和4年6月24日(金)～7月21日(木) ※先着順】

1 メールの場合

代表者は、件名を「読書活動申込」とし、氏名・市町村名・所属団体名・電話番号及び他の参加者の氏名・市町村名・所属団体名を入力し、会津教育事務所 担当 石原へ [ishihara\\_shintaro\\_01@pref.fukushima.lg.jp](mailto:ishihara_shintaro_01@pref.fukushima.lg.jp)

2 FAX の場合 (※送信後、届いているか確認のため、お電話ください)

下記の申込書に必要事項を御記入の上、会津教育事務所へ  
FAX 0242-29-5494

読書活動支援者育成事業研修会申込書(FAX 用)

会津教育事務所総務社会教育課 宛

FAX:0242-29-5494

送信者 (代表)	所属団体名	
	氏 名	(ふりがな )
	連絡先電話番号	- - (市町村名 )

【代表者以外の記入欄】

No	氏 名	ふりがな	市町村名	所属団体名
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				

御記入いただいた個人情報本事業に関わる目的以外で使用することはありません。